共有住宅施設のプールの再開手順

最新の更新：

2020/5/27：アパート、マンション、住宅組合に居住していないゲストは、プール施設を使用できません。

ロサンゼルス郡公衆衛生局は、科学と公衆衛生の専門知識に基づく段階的アプローチを試みています。これは、アパート、コンドミニアム、および住宅組合の所有するプールを安全に再開するためのカリフォルニアのロードマップにも準拠しています。

本ガイダンスの対象となるすべてのプール運営者は、以下に記載されているすべての適用可能な対策を実施し、対策が実施されていない場合は、それが適用されない理由を説明する必要があります。

注：本文書は、追加情報やリソースが入手され次第 更新されることがあるため、定期的にロサンゼルス郡のウェブサイト http://www.ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/ をアクセスして、本文書が更新されていないか確認してください。

本チェックリストの内容

(1) 職場における従業員の健康を保護するための方針と実践

(2) 物理的距離を確保するための措置

(3) 感染防止対策

(4) 従業員および市民とのコミュニケーション

(5) 重要なサービスへの公平なアクセスを確保するための措置

施設が再開手順に取り組む際、これら5つの重要点を考慮する必要があります。

本ガイダンスの対象となるすべての企業は、以下に記載されているすべての適用可能な対策を実施し、対策が実施されていない場合は、それが適用されいない理由を説明する必要があります。

企業名：

施設住所：

投稿日：

A. 職場における従業員の健康を保護するための方針と実践（施設に該当するものをすべてチェックしてください）

☐ 在宅勤務で職務を果たせる従業員には、在宅勤務が指示されている。

☐ 脆弱なスタッフ（65歳以上、慢性疾患のある人）には、可能な限り在宅勤務で行うことができる作業が割り当てられている。

☐ すべての従業員に、病気のときは出勤せず、該当する場合は公衆衛生局のガイダンスに従い自己隔離を行うよう指示する。

- 訓練を受けた補填用従業員の名簿を作成する。

☐ 1名以上の従業員がCOVID-19検査で陽性反応を示す、または症状を発症している報告を受けた場合、雇用主は、直ちに患者に自宅隔離を促し、その従業員に職場で曝露したすべての従業員に自己検疫を促す計画または手順を準備する。雇用主の計画では、COVID-19管理対策の追加が必要となるような職場での曝露があったかどうかを判断するために、すべての検疫中の従業員に対して検査を実施する、または検査の手配をする。

☐ 従業員が職場に入る前に症状の有無を確認する。症状確認は口頭で、咳、息切れまたは発熱、およびその他の自覚症状に関する報告が含まれる。これらの確認は、従業員の出勤時に直接、又は遠隔操作で行う。可能であれば職場での検温も行う。

☐ 勤務中に一般市民または他の従業員と接触するすべての従業員に、無料で布製フェイスカバーを提供する。勤務中に他者と接触する、または接触する可能性のある従業員は常時フェイスカバーを着用する。従業員には、フェイスカバーを毎日洗濯するよう指示する。

- ***従業員は、一人でいるとき、または水の中に入っているときは、布製フェイスカバーを着用する必要はない。***

☐ 遊泳者の監視を積極的に行っているライフガードは、手洗い、布製フェイスカバーの着用、または他者との社会的距離の確保は要求されない。

- 社会的距離措置の実装を監視する別の従業員をその担当に指名する。 すべての従業員は、この従業員の職務を認識し、この人物への連絡方法を把握していなければならない。

☐ 水泳施設に同時に勤務する従業員の数を制限するために、勤務シフトをずらしたり、変更する。

☐ 休憩室で、常に従業員の間で6フィートの距離を保てるよう、休憩時間をずらす。

☐ 常時マスクを正しく着用するために、指定された休憩室以外の職場での従業員の飲食を禁ずる。

☐ 従業員が利用できる消毒剤および関連用品は以下の場所に常備する。

_____

☐ 従業員が利用できるCOVID-19に対して効果的な手指消毒液は以下の場所に常備する。

_____

☐従業員は手を洗うため、頻繁に休憩をとることが許可される。

☐各従業員に本手順のコピーを配布する。

☐ このチェックリストに記載されているすべての方針は、雇用条件に関するものを除き、第三者として敷地内にいる可能性がある配達スタッフ およびその他の会社に適用される

☐オプション - その他の対策の説明：

_____

B. 物理的距離を確保するための措置

- ☐ 監視付きの予約システムを実装して、一度にプール施設を使用するグループを、その住宅施設に居住する少数の世帯グループに制限する。 このシステムは、世帯員が同時に施設を使用することを奨励し、世帯員が水の中にいないときは常に他の世帯から少なくとも6フィート離れていることを保証する。 プールの使用制限は、最大占有率25%または一度に10名のいずれか少ない方とする。 スパは閉鎖するか、一度に使用できるのを1名または同一世帯に制限する。
- ☐ 上記のように、指定された現場管理者または他の責任者が、プールサイドまたはプール内の利用者数が最大数を超えないように監視および確認する責任を持つことが推奨される。 また、その担当者は、すべての暫定ガイドラインが毎日遵守されるよう責任を持つ。
- ☐ 社会的距離を確保するための措置を遵守する。 プールサイドのレイアウトを変更して、立ち見席および座席エリアでは、同一世帯でない利用者間の距離が少なくとも6フィート離れるようにする。
- ☐ 水中および水に入っていないときに、 同一世帯ではない居住者や水泳者が少なくとも互いから6フィート離れることができるように、物理的な手がかりまたはガイド（例えば、水中のレーンの線、またはプールサイドの椅子やテーブル）と視覚的な目印（例えば、プールサイド、床、または通路にテープを貼る）や標識を用意する。
- ☐ アパート、コンドミニアム、住宅組合の居住者でないゲストがプール施設を使用することを禁止する。
- ☐ プールを含むすべての公共エリアでのパーティーや集会を禁止する。

C. 感染防止対策

- ☐ プールの安全性チェックを実施して、プールの化学的成分が消毒に適切な状態であり、プールの安全装置が検査されていることを確認する。
  - 適切なオペレーションとメンテナンスは水中のウイルスを不活化する。
- ☐ 稼働していない施設の場合は、再開する前に 5 分間温水器具と冷水器具を通水して、施設の配管内の古い水を新鮮で安全な給水に置換する。 これには、水飲み場、装飾用噴水、温水浴槽などが含まれるが、これらに限定されるものではない。
- ☐ 頻繁に触れる表面と共有する備品を使用の度に、清掃と消毒する計画を実装する。 EPA承認の消毒剤を使用する。 定期的な清掃および消毒のスケジュールは以下の通り。
  - 手すりとスライド _____
  - ラウンジチェア、テーブル_____
  - ドアノブおよびトイレ、手洗いステーション、おむつ交換ステーション、シャワーの表面 _____
  - 共用施設 _____
  - トイレ _____
  - その他 _____
- ☐ 公衆衛生をサポートするために十分な衛生用品を確保する。 衛生用品には、石鹸、アルコール濃度60%以上の手指消毒剤、ペーパータオル、ティッシュ、および一般市民が利用できるゴミ箱が含まれる。
- ☐ 掃除や消毒が必要な家具（例：ラウンジチェア）やその他の共有アイテムが、既に洗浄・消毒

された家具やその他の共有アイテムとは別に保管されるようにシステムを設定する。

- 使用前の、共有の家具、機器、タオルの汚染を防止する。

☐ 各自、自分のタオルをプールに持参し、家族以外の人とタオルを共有しない。

☐ プールサイドで他者と飲食物を配布しない。また、同一世帯以外の人と飲食物を共有しない。

☐ 水飲み場やウォータークーラーは停止し、使用不可とする。

☐ 屋内スペースの換気システムが適切に作動していることを確認する。

☐ 窓やドアの開放、扇風機の使用、その他の方法で、外気の導入と循環を可能な限り増やす。**ただし、スタッフ、居住者、または利用者に安全上のリスクが生ずるような場合は、窓やドアを開けないでください。**

D. 一般市民とのコミュニケーション対策

☐ 本手順のコピーを、施設のすべての公共の入口に掲示する。

☐ プール施設の各公共の入り口に標識を掲示し、プール利用者に、病気の場合、または COVID-19 と一致する症状がある場合は外出しないよう通告する。

☐ プール利用者に、同一世帯ではない人から 6 フィートの社会的距離を可能な限り維持するよう促す標識を掲示する。

- プールの使用を 1 名または 1 世帯に制限するスパの標識。

☐ すべての居住者とプール利用者が頻繁に手を洗い、プール施設に入る際に消毒剤の使用することを奨励する標識を掲示する。居住者にアルコール濃度 60%以上の手指消毒剤に提供するか、持参するよう依頼する。

☐ プールや共有トイレとの行き来を含め、住宅施設の公共エリアを移動する際に、プール利用者にフェイスカバーの着用を促す標識を掲示する。 **水に入る際には、水泳者に布製フェイスカバーを取り除くよう促す。**

E. 重要なサービスへの公平なアクセスを確保するための措置

☐ 顧客・居住者にとって重要なサービスを優先する。

☐ 移動が制限されている、または公共スペースにいることで病気にかかるリスクが高い顧客・居住者のためのサービスへのアクセスを保証するための対策を講じる。

社会的距離措置および施設や表面の消毒手順に関する米国疾病予防管理センターのガイダンスは、https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/php/water.html をご覧ください。